

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームひだまり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：2025年7月25日（金）14時～15時

会場：特別養護老人ホームひまわり園 大会議室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	2人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	0人
その他			4人

（議題）

1. ひだまり入居者状況について（7月24日現在）

- ・入居者数～18名
男性4名・女性14名
※入院 1名（要介護3・女性・97歳・心不全悪化）7/15～24
※外泊 1名（要介護3・女性・88歳）5/29～6/2・6～9・20～24・7/4～7・18～22
- ・平均介護度～2.88
要介護1（2名）要介護2（4名）要介護3（6名）要介護4（2名）要介護5（2名）
※変更申請中 2名（いずれも要介護3の方）
- ・平均年齢～87.03歳（男性86.33歳、女性87.23歳）
- ・移動手段について
歩行（杖歩行含む）7名
シルバーカー・歩行器5名
車椅子6名（うち介助6名）
※歩行器使用の方のうち、3名は見守りが必要。うち1名は状態により車いす使用。
※入院前歩行器使用だった方、退院後は車いす使用している。
- ・食事の摂取状況
自立10名・見守り0名・要介助8名
※要介助は2名が全介助、6名が一部介助。前回より介助が必要な方が増えている。
- ・自分の部屋の理解
分かる10名・たまに忘れる2名・分からない0名
※自力移動可能な12名対象とする。
※5月に入居された方も覚えられた様子。

2. 活動報告（6月～7月）（スライドを使用して活動の様子を紹介）

- 遠足：ゴビウス（6月5日・13日・19日・27日）
- お好みメニュー（6月11日：チャンチャン焼き）（7月9日：夏野菜カレー）
- 総合防災訓練（ひだまり：6月16日・医療院：7月14日）
- 伊勢太神楽（6月25日）
- 新人職員研修（7月9日）
- 園内研修（6月6日・20日・7月3日・18日）

3. 2024 年度出来事報告 ※ () 内は 2023 年度

ヒトに関する出来事 167 件 (103 件)

モノに関する出来事 1 件 (2 件)

コトに関する出来事 0 件 (0 件)

4. ひだまりの日常の様子 (スライドを使用して報告)

- 家事 (洗濯物たたみ、縫物、草取りなど)
- アクティビティ (風船バレー、体操など)
- 個別活動 (パズル、点つなぎ、折り紙、園芸など)
- 食事風景
- 面会 (家族、ペット)
- 入居者同士の関わり (会話、テレビ視聴など)

【意見交換より】 ※各報告途中での意見・補足等も含む

(ひまわり園施設長)

遠足でゴビウスへ行かれています、魚に興味がない方はおられませんか。

(ひだまり)

それぞれいろいろな視点を持って楽しんでおられたと聞いています。体力や体調面から全員の参加はできませんでした。

(ひまわり園副施設長)

出来事報告について、自立度の高い方が対象の施設でもあるので、転倒が多いのも避けて通れないところではあります。1 日に何度も転倒される方もあり、そういった場合には報告方法を検討し、報告書作成の負担軽減を工夫したりしています。

(ひだまり)

独歩の方が居室で転倒されていることも多く、未然に防ぐことが難しいことが多いです。大けがをされないように、本人の動線を検討し、家具の配置などの環境整備で対応しています。

(利用者家族)

転倒があった場合、常に連絡するよう決められていますか。電話をしてもらうのが申し訳なく思っています。

(ひだまり)

常にお伝えするようにしていますが、ご家族から必要ないと申し出をいただければ、けが等がない場合には連絡は控えます。報告書にある 3A 以上のアクシデントの場合は必ず連絡させていただきます。

(元利用者家族)

連絡をいただくことで、よく見てくれているんだという安心感がありました。

(ひだまり)

転倒の他に、離設も大きな出来事です。出られたことに気づかず、警察や他の部署にも応援を頼んで探してもらうこともあります。幸い、今まで大きなけがもなく皆さん見つかっています。

他入居者の居室から出られる方もおられ、その場合、出られたことに気づくのが遅くなることがあります。

(あんしん支援センター)

他の施設でも出来事の中で転倒が多いと思います。報告書がここまで細分化されているのは初めて見ました。

(ひまわり園施設長)

ひまわり園全体で使っている報告書ですが、適切な対応が取れるように検討した報告書様式です。

(地域住民代表)

外出が多いと思います。

(ひだまり)

外の空気に触れるのは刺激にもなりますし、大事なことだと思います。ずっと建物の中におられると、気温も分からなかったりしますので、そういったものを感じていただくのも必要だと考えています。

(地域住民代表)

皆さん表情がいいですね。認知症になると表情がなくなると聞いていますが。

(ひだまり)

スライド作成に関しては、良い表情の写真を使っているのですが、普段から、活動の様子や、笑顔を写真に収めるように努めています。

(利用者家族)

うちの母親も穏やかな表情になったように思います。家にいた時はしかめっ面も多かったです。いい雰囲気の中で過ごさせてもらっているんだろうなと感じます。

(利用者家族)

母が入居して2年くらいになるのですが、職員さんの人数というのは変わりありませんか。

(ひだまり)

職員数は少し減少しています。配置基準はみたしていますが、日中の職員が少なくなっています。

(ひまわり園副施設長)

働き方改革の中で、人員確保には努めています。60歳が定年なのですが、再雇用の形をとって、長く勤めていただいています。70歳までパート契約で勤めていただいている方もいます。

(有識者)

うちの施設も職員数が少ないです。若い職員が多く、産休・育休も多いです。職員が少ないため、活動が少なくなってしまう。今年には新卒者が2名入職しました。

(あんしん支援センター)

うちも不足しています。

(利用者家族)

元気に働けるのが一番ですね。

次回案内

日時…2025年9月26日(金) 14:00~15:00

場所…特別養護老人ホームひまわり園